平成30年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	日本のサービス産業(Japanese Service Sector)			**授業コード**	E040201
担当教員名	橋本　堅次郎			**科目ナンバリングコード**	E20304
配当学年	2	**開講期**	前期		
必修・選択区分	選択	**単位数**	2		
履修上の注意または履修条件					
受講心得	考える力をしっかりと養うとともに、専門知識の習得をするつもりで授業に出席すること。目と耳の集中力を高め、情報を整理しながら受講のこと。考えると考え抜くは違うことを理解・実践する				
教科書	特にありません。				
参考文献及び指定図書	会社四季報業界地図(東洋経済新報社)				
関連科目	流通経営論、マーケティング関連				

授業の目的	「日本のすべてがサービス産業に？」 　第1次・第2次以外のすべての産業＝広義のサービス産業(第3次産業)。こんな雑駁な分類で過ごしているうちに、サービス産業は日本のGDPの60%を占めるまでになってしまいました。 業では非常に幅広い日本のサービス産業の全体像を把握したうえで、社会人予備軍として知っておいてほしいサービス産業と現在、話題になっているサービス産業、今後成長が見こまれるサービス産業について学ぶことで「サービス産業」が時代の変化とともに生まれていくことを学んで行きます。
授業の概要	講義を主体にします。教材はレジュメ、各種資料、ビデオなど。講義は①前回の復習　②今日の名言　③授業テーマと資料　④DVDや画像の紹介　⑤振り返りレポートの作成という内容で進めます。一方的な講義にならないようにできる限り質問を交えながら授業を進め、学生諸君が自ら考える内容にしていきます。 また自発的な発言を重視しており、双方向の授業と学生諸君の討議についても授業に組み込みます。

○授業計画	
学修内容	**学修課題(予習・復習)**
第 1 週 ： オリエンテーション 　授業の開始にあたり、大学生であることの意義や今後のサービス産業のみならず学生諸君へ重要なインパクト与える知識社会の到来について学んでいきます。個人として新しい時代にどのように対処していくべきかに一緒に考えて行きます。	予習　サービス産業とは何か
第 2 週 ： サービス産業とは何か サービス産業の分類方法、事業所数、従業者数などのデータから、なぜサービス産業は成長したのか。また伸びているサービス産業について学びます。レポートでは知っているサービス産業についてアンケートを実施します。	予習　成長期のサービス産業について調べなさい
第 3 週 ： サービス産業の盛衰 ライフサイクルの考え方の基本を学ぶことで産業の盛衰について考えます。ライフサイクルが様々な場面で影響を与えることを小売業を事例に学びます。	予習　シェアリングエコノミーの事例を調べなさい
第 4 週 ： サービス産業事例①「シェアリングエコノミー」 最初のサービス産業の事例として「シェアリングエコノミー」を取り上げます。新しいサービス産業が生まれる背景とは何か。そして新しいサービス産業が今後、どのような展開をして行くかについて学びます。	予習　スターバックスの戦略について
第 5 週 ： サービス産業事例②「コーヒー産業」 既存の産業でも新しいアイデアや既存のサービスの発掘なので新しい流れを生み出すことができることを学びます。喫茶店からカフェ、コンビニコーヒーそしてサードウエーブコーヒーについて関あげて行きます。	予習　日本に就航しているLCCについて

第 6 週 ： サービス産業事例③ 「運輸」(空運) 運輸は昔からサービス産業ですがイノベーションによって変化している産業です。その事例としてLCC(格安航空会社)を取り上げ、業界マップの中での位置づけ、既存の運輸との競争について学びます。	予習　健康増進がテーマの企業について調べなさい
第 7 週 ： サービス産業事例④ 「健康増進産業」 時代背景や国の政策によっても産業は発達します。少子高齢化、国の産業政策によって今後の成長が期待される「健康増進産業」(ヘルスケア産業)について学びます。	予習　前半の資料のキーワードを抜き出しなさい
第 8 週 ： 中間のまとめと質問への返答 今までの授業の中ででた質問に答える形で様々な話題の提供を行います。	予習　クラウドサービスの勢力図について調べなさい
第 9 週 ： サービス産業事例⑤ 「IT産業」(クラウドサービス) 技術の発達により様々なサービス産業は生まれます。IT産業の中でクラウドサービスを取り上げ、技術革新への取り組みで企業間競争を生まれ新しいサービスが生まれることを学びます。	予習　ITを使った最新製品について調べなさい
第10週 ： サービス産業事例⑥ 「IT産業」(ネットサービス) 技術の変化によって生まれる負の部分。例えばフェイクニュースを取り上げ産業が成長する過程での負の側面を取り上げます。またARなどの技術の可能性についても学びます。	予習　百貨店、スーパー、コンビニの業界売り上げについて調べなさい
第11週 ： サービス産業事例⑦ 「小売業」 小売業を取り上げ、産業の浮き沈みついて学びます。百貨店、スーパーマーケット、コンビニの市場規模を比較しなぜ小売業の栄枯盛衰が起こるのかについて学びます。	予習　フランチャイズシステムについて調べなさい
第12週 ： サービス産業事例⑧ 「フランチャイズシステム」 新しい産業が発展するには急速に伸ばすためのシステムが必要です。小売業を急速に発展させる原動力になった「フランチャイズシステム」について学びます。またフランチャイズシステムの負の側面についても学びます。	予習　ネットではなぜ無料でサービスを提供するのか
第13週 ： サービス産業事例⑨ 「フリーモデル」 時代背景と技術の進展、顧客の価値観、ライフスタイルの変化によって生まれた「フリーモデル」について「無料のネット学校」をテーマに学びます。	予習　サービス産業で使われる言葉でわからない用語を調べなさい
第14週 ： サービス産業の言葉 サービス産業を考える上で重要な言葉について学びます。参入障壁やライフスタイル、キャズムなどの言葉について理解を深めて行きます。	予習　資料から後半のキーワードを抜き出しなさい
第15週 ： まとめ 非常に幅広いサービス業ですが、全14回のまとめをすることで知識の定着化と考察力を高めます。	配布資料
第16週 ： 期末試験 授業で配布したプリントのみ持ち込み可。	

授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	
地域志向科目	該当しない	
備考	特に無し。	

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	サービス産業について関心を深める。サービス産業の範囲は広いがサービス産業自体への関心を高める。
【知識・理解】	サービスへの基本知識を習得し、理解を深める。また日々変化するサービス産業への知識を深める。
【技能・表現・コミュニケーション】	毎回のレポートを通して、授業で得た識見を文字で表現することを学ぶ。さらに他の学生のレポート内容を知ることで識見の幅を広める。
【思考・判断・創造】	全15回の授業でサービス産業への情報を蓄積し、新たに起こってくるサービス産業の出来事、課題について思考・判断ができるようになること。自分自身の考えを創造することができるレベルを目指す。

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等（テスト）	レポート・作品等（提出物）	発表・その他（無形成果）	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。	10点	10点		
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。	20点	10点		
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。	10点			
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。	30点	10点		

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等（提出物）	
発表・その他（無形成果）	